クイックスタートガイド

JP



TCS Brackets

TCS152-FP-R (WH), TCS122-FP-R (WH), TCS115-FP-R (WH),
TCS-FK3-R (WH), TCS-FK2-R (WH), TCS-FK1-R (WH),
TCS62-SB-R (WH)

V 1.0

Turbosound

JP

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合に、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Oberheim、Auratone、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

JP

アプリケーションに Turbosound スピーカー製品をお選びいただきありがとうございます。この製品またはその他の Turbosound 製品の詳細については、当社の Web サイト musictribe.com をご覧ください。

開梱

ブラケット/フライキットを開梱した後、損傷がないか注意深くチェックし、すべての部品が揃っていることを確認してください。損傷や部品の不足が見つかった場合は、すぐにサプライヤーに通知してください。荷受人であるあなたは、いかなる請求も扇動しなければなりません。今後の再発送に備えて、すべてのパッケージを保管してください。

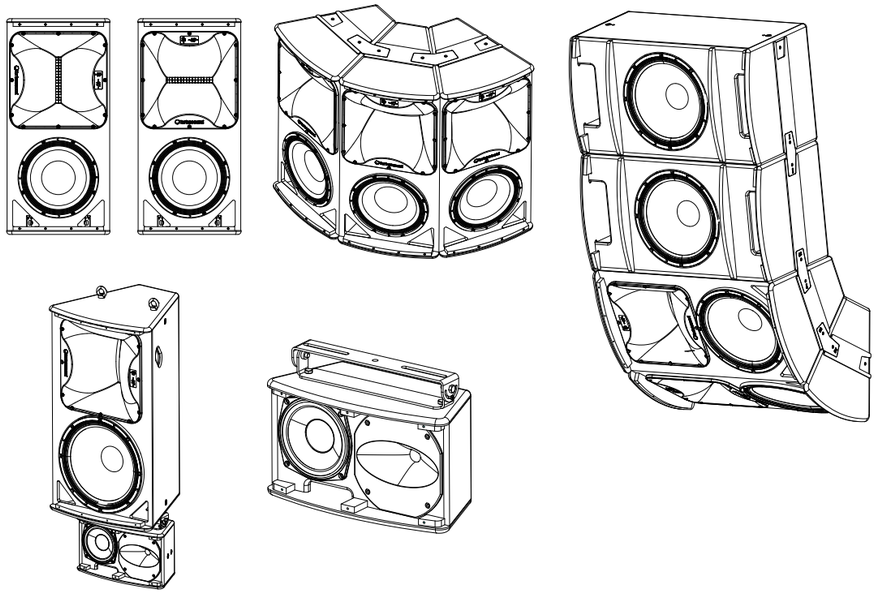
取り付けと固定

以下の表は、さまざまなアプリケーションに必要なリギングパーツまたはキットをまとめたものであり、可能なリギングオプションの例をいくつか示しています。

TCS シリーズのキャビネットは、恒久的な設置で考えられる多くの取り付け方法に適合するように、複数の内部リギングポイントで設計されています。すべてのキャビネットは、付属の内部リギングポイントに結合されたオプションの M8 または M10 ショルダーアイボルトを使用して簡単に吊り下げることができます。適切な皿ネジを取り外し、ネジ山の長さが 18mm 以上のアイボルトと交換します。後部のリギングポイントを使用してキャビネットに角度を付け、部屋を最適にカバーします。必要に応じて、キャビネットを逆さまに吊るすことができます。

モデル	ブラケット/アレイキット
TCS62-R	TCS62-SB-R
TCS122-R	TCS122-FP-R TCS-FK1-R TCS-FK2-R
TCS152-R	TCS152-FP-R TCS-FK1-R TCS-FK2-R
TCS115B-R	TCS115-FP-R TCS-FK3-R

可能なリギングオプションのいくつかの典型的な例を以下に示します。



TCS シリーズ耐候性フライングコンポーネント

壁と天井のブラケット

Turbosound の壁と天井のブラケットを使用してスピーカーを取り付けるには、最初にブラケットを壁/天井プレートとスピーカープレートの構成部品に分離します。キャビネットの背面パネルにある皿ボルトを取り外します。付属のボルトでスピーカープレートをキャビネットに取り付けます。適切な固定具（付属していません）を使用して、会場の壁/天井プレートを固定します。スピーカーを壁板に持ち上げてブラケット部品を組み立て直し、頂角を調整してすべてのボルトを締めます。

ダウンフィルアプリケーション

TCS62-R は、TCS122-R または TCS152-R キャビネットの下に取り付けて、TCS62-SB-R スイベルブラケットを使用してダウンフィルカバレッジを提供できます。まず、スイベルブラケットを構成部品に分解します。 TCS152-R キャビネットの下部パネルから皿ボルトを取り外し、付属の固定具を使用してセクションを細長い穴に取り付けます。トップパネルの皿ボルトを取り外し、付属の固定具を使用してスイベルブラケットを取り付けます。スイベルブラケットを再組み立てし、必要に応じて角度を付け、すべての固定具を締めます。

TCS62-R を天井取り付けアプリケーションに取り付けるには、上記のように構成部品を分離し、適切な固定具（付属していません）を使用して上部を天井に固定します。残りの半分を TCS62-R キャビネットに取り付け、ブラケットを再組み立てし、必要に応じて角度を付け、すべての固定具を締めます。

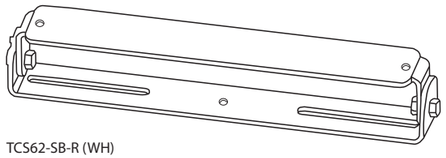
スピーカーアレイとクラスター

2 つ以上のキャビネットのアレイでは、フライプレートとキャビネット間カプラーのキットを使用する必要があります。これらのキットは、M10 リギングポイントを介してキャビネットの側面に固定され、「デイジーチェーン」方式で組み立てられて必要なアレイを構築します。2 つ以上のキャビネットで構成されるすべてのスピーカーアレイの場合：

必要なキャビネット間カプラーキットの数=ボックスの数– 1、必要なフライプレートキットの数=ボックスの数。

JP

ここに示されているのは、TCS キャビネットで使用可能なコンポーネントパーツです。



TCS62-SB-R (WH)
Swivel bracket for TCS62-R

Contents:



1 x Bracket

2 x M8 Bolts



2 x M8 Spring Washers



2 x M8 Flat Washers



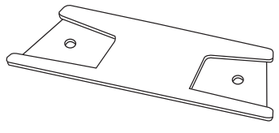
2 x M10 Bolts



2 x M10 Spring Washers



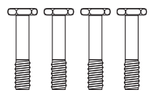
2 x M10 Flat Washers



TCS122-FP-R (WH)
Fly Plate Kit for TCS122-R

Contents:

2 x Fly Plates



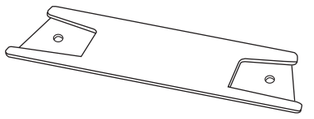
4 x M10 Bolts



4 x M10 Spring Washers



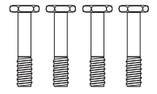
4 x M10 Flat Washers



TCS152-FP-R (WH)
Fly Plate Kit for TCS152-R

Contents:

2 x Fly Plates



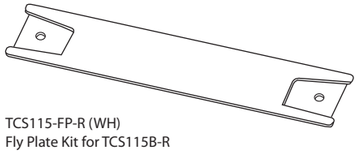
4 x M10 Bolts



4 x M10 Spring Washers



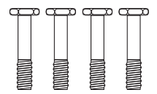
4 x M10 Flat Washers



TCS115-FP-R (WH)
Fly Plate Kit for TCS115B-R

Contents:

2 x Fly Plates



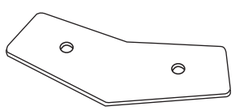
4 x M10 Bolts



4 x M10 Spring Washers



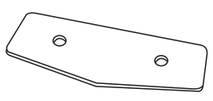
4 x M10 Flat Washers



TCS-FK1-R (WH)
Inter-Cabinet Coupler Kit for TCS122-R or TCS152-R

Contents:

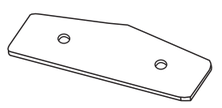
2 x ICC



TCS-FK2-R (WH)
Inter-Cabinet Coupler Kit for TCS122-R or TCS152-R

Contents:

2 x ICC



TCS-FK3-R (WH)
Inter-Cabinet Coupler Kit for TCS115B-R

Contents:

2 x ICC

JP

アイボルトで一時停止

TCS キャビネットは、上部、下部、側面、および背面にある内部リギングポイントに結合されたオプションのアイボルトを使用して吊り下げることができます。最も簡単な方法は、上部の 2 つのリギングポイントと、背面パネルの中央にある 1 つのプルバックリギングポイントを使用することです。

適切な皿ネジを取り外し、ネジの長さが 18mm 以上のショルダーアイボルトと交換します。後部のリギングポイントを使用してキャビネットに角度を付け、部屋を最適にカバーします。必要に応じて、キャビネットを逆さまに吊るすことができます。

すべての設置方法に関する重要な注意事項：恒久的に設置されたサウンドシステムの設置は、必要なタスクを実行するために必要な経験と資格を持つ資格のある担当者が行わない限り、危険な場合があります。壁、床、または天井は、実際の荷重を安全かつ確実に支えることができなければなりません。使用する取り付けアクセサリは、スピーカーと壁、床、または天井の両方に安全かつ確実に固定する必要があります。

リギングコンポーネントを壁、床、または天井に取り付けるときは、使用するすべての固定具と留め具が適切なサイズと定格荷重であることを確認してください。壁と天井のクラッディング、および壁と天井の構造と構成はすべて、特定の固定配置を特定の負荷に対して安全に使用できるかどうかを判断する際に考慮する必要があります。キャビティプラグまたはその他の特殊な固定具は、必要に応じて適切なタイプである必要があり、メーカーの指示に従って取り付けて使用する必要があります。

フライングシステムの一部としてスピーカーキャビネットを操作すると、正しく取り付けられていないと、深刻な健康上のリスクにさらされたり、死亡する可能性があります。さらに、設置または飛行の前に、電気的、機械的、および音響的な考慮事項について、資格のある認定された（地方の州または国の当局による）担当者と話し合うようにしてください。

スピーカーキャビネットは、ユニットに付属の専用機器と元の部品およびコンポーネントを使用して、資格のある認定された担当者のみがセットアップおよび飛行するようにしてください。不足している部品やコンポーネントがある場合は、システムのセットアップを試みる前にディーラーに連絡してください。

お住まいの国で適用される地域、州、およびその他の安全規制を必ず遵守してください。同封の「サービス情報シート」に記載されている Music Tribe 会社を含む Music Tribe、製品の不適切な使用、設置、または操作に起因するいかなる損害または人身傷害についても責任を負いません。システムが安全で安定した状態に保たれていることを確認するために、資格のある担当者が定期的にチェックを行う必要があります。スピーカーが飛んでいる場所では、スピーカーの下の領域に人の往来がないことを確認してください。一般の人が立ち入りまたは使用できる場所にスピーカーを飛ばさないでください。

スピーカーは、動作していない場合でも磁場を生成します。したがって、このようなフィールドの影響を受ける可能性のあるすべての資料（ディスク、コンピューター、モニターなど）は安全な距離に保管してください。安全な距離は通常 1~2 メートルです。

Turbosound